

2026年度 実務経験のある教員等による授業科目一覧（医療秘書学科）

No.	授業科目	代表教員	単位数	概要
1	社会学	戸石 輝	2	現代社会の状況、社会学の基本的な概念について学修する。実務経験あり・・・医療機関で社会福祉士・精神保健福祉士として13年、厚生労働省で相談支援専門官として2年業務に従事した経験があり、その実務経験を活かして、授業を行う。
2	生物学	村上 伸也	2	生命の成り立ちや進化、細胞の成り立ちと活動、生命が連続するしくみ、生命が環境の変化に合わせて生活するしくみについて、「生命」をキーワードとして理解する。さらに生物学の学習を通じて、医学／歯科医学領域の生命科学との関連や最新の生命科学についても知識を深める。実務経験あり・・・担当教員は、大阪大学歯学部・大学院歯学研究科、大阪大学歯学部附属病院において、教員および歯科医師として業務に従事した経験があり、その実務経験を活かして上記の授業を行う。
3	健康科学	樂木 正実	1	健康や病気の心理的・社会的・文化的背景を踏まえ、人々の保健行動に影響を及ぼすと考えられる諸要因について学んだ後、健康を保持・増進するための方法を考える。実務経験あり・・・担当教員は、大学において小児歯科学の教員および歯科診療業務に従事した経験があるとともに、総合病院等において日本障害者歯科学会専門医として歯科診療業務に従事した経験があり、その実務経験を活かして上記の授業を行う。
4	地域福祉論	今井 慶宗	2	地域福祉をめぐる重要なキーワードについて学び、地域福祉とは何かについて理解を深めます。さらに、これまでの地域福祉の歴史や地域福祉展開の方法について学び、具体的な展開過程について学びます。また、ボランティアをはじめとする地域における様々な取り組みの実際を知るとともに、その意義についても考えます。実務経験あり・・・担当教員は、身体障害者療護施設において生活支援員として業務に従事した経験があり、その実務経験を活かして、上記の授業を行う。
5	介護概論	藤田 了	2	複雑化する生活課題に対応する制度・政策、サービス、支援を学ぶ。要介護者と介護者についての理解を深め、介護・福祉・保健・医療等の領域の専門職の支援について具体的に学び実践的な知識を習得することをめざす。また、対人援助職者としてクライアントの自立をめざした側面的なかかわりについて理解する。適宜授業の理解を深めるために、DVD等の視聴覚教材の活用、ペアワーク、グループワーク、介護体験等の演習を行うので主体的に取り組むこと。実務経験あり・・・担当教員は、社会福祉法人等において、介護や介護支援専門員（ケアマネジャー）として業務に従事した経験があり、その実務経験を活かして、上記の授業を行う。
6	介護技術	松本 眞美	1	介護に関する基礎的知識を基に、医療現場において提供することが予測される介護技術を中心に、安全で安楽な支援方法について学びます。実務経験あり・・・担当教員は、介護事業所において介護福祉士として業務に従事した経験があり、その実務経験を活かして上記の授業を行う。
7	解剖学	山本 まりこ	2	肉眼的な人体の構造とともに、顕微鏡で観察する人体の構造について学修します。実務経験あり・・・大学病院ならびに総合病院での診療経験と大学医学部における教育経験を上記授業に活かすことができる。
8	生理学	山本 まりこ	2	ヒトの生理的な変化や特徴から人体の機能について学修します。実務経験あり・・・大学病院ならびに総合病院での診療経験と大学医学部における教育経験を上記授業に活かすことができる。
9	臨床医学Ⅰ	山本 まりこ	2	①代表的な内科系疾患の病態と治療について修得する②頻度の高い医学用語を修得する実務経験あり・・・担当教員は、大学附属病院ほか総合病院における臨床経験と医学部における医師養成教育の経験を活かして、上記の授業を行う
10	臨床医学Ⅱ	山本 まりこ	2	外科系医学でももに取り扱う疾患について理解する。実務経験あり：担当教員は、大学附属病院ほか総合病院における臨床経験と大学医学部における医師養成教育に携わっており、これらの経験を活かして、上記の授業を行う。
11	薬理学	山本 まりこ	2	薬物の作用機序、薬物の体内動態について、人体の機能と疾病についての理解を基に修得する実務経験あり・・・担当教員は、京都大学附属病院ほか総合病院における診療経験を活かして、上記の授業を行う
12	医療秘書概論	山本 まりこ	2	「医療秘書とは何か」「医療秘書の業務内容」「医療秘書に必要な能力」「医療秘書の特性」「医療秘書の今後の課題」等を学修し、医療秘書のイメージを描くことができる。実務経験あり・・・担当教員は京都大学医学部附属病院ならび総合病院において診療に従事した経験がある。その実務経験を活かして、上記の授業を行う。

2026年度 実務経験のある教員等による授業科目一覧（医療秘書学科）

No.	授業科目	代表教員	単位数	概要
13	診療報酬概論	増井 環美	2	保険診療のしくみ、診療報酬の算定ルール、診療点数早見表の活用の仕方を修得する。また、各区分ごとに練習問題を実施し、内容の理解を深めていく。実務経験あり：担当教員は、医療機関において医事課職員として業務に従事した経験があり、その実務経験を活かし、上記の授業を行う。
14	医療文書管理	山本 まりこ	1	医療文書を理解し、実際に作成ならびに管理を行うために①様々な種類の医療文書について理解する②様々な医療文書の作成を実際に行うについて学修する。実務経験あり：増井は総合病院ならびに診療所にて、医療秘書として、医療文書に関わる業務に従事した経験がある。また、山本は大学附属病院ならびに総合病院にて診療に従事し、医療文書についての取り扱いの経験から上記講義を行う。
15	臨床検査概論	山本 まりこ	2	医学入門I、IIで学修した代表的な疾患についての各種検査についての知識を深め、検査から疾患名、また、疾患名から必要な検査をそれぞれ想定していきます。また、診療報酬に紐づけた学修を行います。実務経験あり・・・担当教員(山本)大学病院ならびに総合病院での臨床経験を活かし、上記の授業を行う。
16	医療秘書実務Ⅱ	山本 まりこ	1	これまで学修した医療秘書についての知識と技能を本演習を通して、さらに高めることを目指します。演習は関女オリンピックを中心として実施します。実務経験あり・・・担当者の増井は医療機関での医療秘書実務経験を有し、また、山本は研修医として教授の診察補助として医療秘書の経験を有しており、いずれもこれらの実務経験を演習に活かすことができる。
17	病院管理学	山本 まりこ	2	医療機関における組織・体制の概要と各部門の役割と管理について、医療機関における実際例を通して学修する。実務経験あり・・・担当者（大内、小西、餅田、古野、河口、森川）は医療機関の管理に携わっており、これらの経験をもとに上記講義を実施する
18	診療報酬請求事務演習Ⅰ	増井 環美	1	診療報酬概論での知識を前提とし、各区分ごとの練習問題やカルテ例題集でレセプトを作成する事により理解を深めていく。実務経験あり：担当教員は、医療機関において医事課職員として業務に従事した経験があり、その実務経験を活かし、上記の授業を行う。
19	診療報酬請求事務演習Ⅱ	増井 環美	1	診療報酬概論、診療報酬請求事務演習Ⅰの知識を前提とする。カルテ例題集を用い、多くの練習問題に取り組み、診療報酬請求事務の理解を深める。実務経験あり：担当教員は、医療機関において医事課職員として業務に従事した経験があり、その実務経験を活かし、上記の授業を行う。
20	調剤報酬請求事務演習	能美 智子	1	大規模な医療機関からクリニックに至るまで、ほとんどの医療機関が処方箋を発行します。みなさんも実際に処方箋を手にとって調剤薬局で薬をもらったことがあると思います。その処方箋に書かれている用語や書き方を覚えて、自分でも記載できるようにします。特に医師事務作業補助者の仕事としても処方箋入力がありますので覚えておきたい知識です。また調剤薬局での点数算定のルールも細かく定められていますので、医科レセプトで学んだ計算方法を使いながら調剤レセプトを作成します。実務経験あり・・・400床以上の病院において入院担当としての実務経験があり、また公立病院及び大学病院のレセプトの指導を行っていることを活かして上記の授業を行います。
21	電子カルテ演習	山本 まりこ	1	外来および入院における医療従事者と患者のやり取りから、SOAPによるカルテ代行入力について取組む実務経験あり・・・担当教員は、大学附属病院ならびに総合病院での診療経験を活かし、上記の授業を行う。
22	包括算定演習	能美 智子	1	DPCレセプトは包括支払部分と出来高支払い部分に分かれています。包括支払部分は、ツリー図と呼ばれる疾患別に設定されている医療費の中から、正しいものを選択できるように説明します。また病院ごとに異なる倍率（係数）を使って医療費を計算します。出来高部分は、1年次に学んだレセプトの知識を使いながらDPCに必要な項目だけを選ぶことができるか、カルテ例題集を使いながら問題を解きます。病院実習や就職先の医療機関を想定して、患者様にDPCでの医療費を説明できるようになります。実務経験あり・・・400床以上の病院において入院担当としての実務経験があり、また公立病院及び大学病院のレセプトの指導を行っていることを活かして上記の授業を行います。

2026年度 実務経験のある教員等による授業科目一覧（医療秘書学科）

No.	授業科目	代表教員	単位数	概要
23	社会保障制度概論	増井 環美	2	医療機関の業務において、必須となる社会保障制度の知識を修得する。また保険診療の仕組みや事務の流れ等を修得する。実務経験あり：担当教員は、医療機関において医事課職員として業務に従事した経験があり、その実務経験を活かし、上記の授業を行う。
24	医療情報と管理	堀本 江利子	2	パワーポイントを利用し、視覚教材から理解を深める。・医療情報の基礎概念、価値、意義、歴史・診療情報専門化への道（資格認定）・医療情報管理と関連法規（記載と保存の法的要件）・診療所法管理体制と紙カルテ保存方法・診療記録の構成と記載原則・電子カルテの定義と医療情報システム（電子カルテ、オーダーリング等）の基礎・ICDコーディング、がん登録・医師事務作業補助者と診療情報管理士の業務概要とキャリアパス 実務経験あり・・・担当教員は大学病院にて診療情報管理士として診療情報の管理業務に従事しており、その実務経験を活かし、上記の授業を行う。
25	保健学概論	樂木 正実	2	我が国における生（出生、成長、結婚、子育て、生活習慣）、老（成熟、加齢）、病（健康障がい、リハビリ、介護）、死（終末期医療、看取り）を支える社会・環境、さらには考え方等について学びます。各テーマについて、現在までの知見を理解し、現状を把握し、自分自身の問題として考え、日常生活を送る糧となるよう、グループワーク形式で討議を行います。実務経験あり・・・担当教員は、大学において小児歯科学の教員および歯科診療業務に従事した経験があるとともに、総合病院等において日本障害者歯科学会専門医として歯科診療業務に従事した経験があり、その実務経験を活かして上記の授業を行う。
26	救急処置演習	山本 まりこ	1	日常起こり得る疾病や負傷について基本的な対処方法を学修すること、また、基本的な救命処置、応急手当についての知識と技能を修得することを目的とした救命級処置講習を講義内にて取組む実務経験あり・・・担当教員はアメリカ心臓学会認定一次救命救急技術修得者（BLSプロバイダー）であり、大学附属病院や総合病院での臨床経験を活かして上記講義・演習を行う。
27	微生物学（免疫学を含む）	木村 重信	2	微生物は自然界に広く生息しており、その種類はウイルスから原虫まで多岐にわたる。ヒトは微生物との相互作用なくしては生存し得ない。しかし反面、ごく限られた微生物のみがヒトに対して病原性を発揮する。それゆえ、病原微生物についてその性状、病原因子を疾患との関わりから学ぶとともに、宿主側の感染防御機構たる免疫学について学習する。これらを通して、病因論的視点から感染症を理解する。実務経験あり・・・担当教員は、大阪大学歯学部、福岡歯科大学および岩手医科大学で歯科基礎医学を教授した経験があり、同時に大阪大学歯学部附属病院、福岡歯科大学附属病院において歯科医師として、岩手医科大学歯学部附属病院において感染予防対策委員長として業務に従事した経験があり、その実務経験を活かして授業を行う。
28	栄養学（食品学を含む）	山本 まりこ	2	①栄養学の基礎として、人体の機能と栄養、栄養素とその機能、エネルギー代謝を学修する②ライフステージ毎の栄養の特徴と問題について学修する③食品群と食品成分表について学修する④疾患別の栄養指導を学習する実務経験あり：担当教員は、大学附属病院ほか総合病院における臨床経験と医学部での医師養成教育に加えて、大阪府公立学校教員採用試験に合格、大阪府立高等学校普通科教諭としての実務経験を有しており、これらの経験を活かして、上記の授業を行う。
29	診療報酬請求事務演習Ⅲ	増井 環美	1	診療報酬概論、診療報酬請求事務演習Ⅰ・Ⅱの知識を前提とする。カルテ例題集を用い、各診療科のレセプトの作成を行い、診療内容の理解を深める。実務経験あり：担当教員は、医療機関において医事課職員として実務に従事した経験があり、その実務経験を活かし、上記の授業を行う。
30	診療報酬請求事務演習Ⅳ	増井 環美	1	診療報酬概論、診療報酬請求事務演習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲの知識を前提とする。カルテ例題集を用いて、各診療科のレセプト作成に取組むことで講義内容の理解を深める。実務経験あり：担当教員は、医療機関において医事課職員として業務に従事した経験があり、その実務経験を活かし、上記の授業を行う。
31	医事コンピュータ演習	増井 環美	1	医事会計ソフトの入力方法を修得後、カルテ症例を用いて外来レセプトと入院レセプトを作成する。また、毎回課題を提出することで、各回の授業を理解できているかを確認する。実務経験あり：担当教員は、医療機関において医事課職員として業務に従事した経験があり、その実務経験を活かし、上記の授業を行う。

2026年度 実務経験のある教員等による授業科目一覧（医療秘書学科）

No.	授業科目	代表教員	単位数	概要
32	チーム医療とコミュニケーション	増井 環美	1	医療現場で働く上で必要な患者接遇マナーを修得する。また適切なチームワークやコミュニケーションを円滑にするための知識を修得する。実務経験あり：担当教員は、医療機関において医事課職員として業務に従事した経験があり、その実務経験を活かし、上記の業務を行う。
33	診療報酬請求事務演習Ⅴ	増井 環美	1	診療報酬概論、診療報酬請求事務演習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳの知識を前提とする。カルテ例題集を用いて、様々なレセプト作成に取り組むことで講義内容の理解を深める。実務経験あり：担当教員は、医療機関において医事課職員として業務に従事した経験があり、その実務経験を活かし、上記の授業を行う。
			51	